

太平洋に近く、都心からのアクセスも良い東庄ゴルフ倶楽部では、クラブハウスの照明器具1,000台以上をLED器具に更新しました。既設器具と同じ埋め込み寸法に合わせて一部特注リニューアルプレートの採用やランプ交換によりオールLED化を実現。全体の雰囲気明るくなり、施設環境の向上につながりました。

1996年4月に開設された東庄ゴルフ倶楽部は、東京建物リゾート株式会社が全国に13コース保有・運営するゴルフ場の一つ。太平洋にほど近い温暖な丘陵地に位置し、18ホールには池やバンカーが巧みに配され、自然が創り出す起伏を活かした設計が特徴です。またリゾート感もたっぷりで、美しく戦略的なコースデザインが多くの利用者から親しまれています。



【 物件概要 】
所在地：千葉県香取郡東庄町東和田329
クラブハウス延床面積：7,396.29㎡
施主：東京建物リゾート株式会社
施工：電気／新日本エンジニアリング株式会社
代理店／株式会社千代田組



2F ロビー LED小形投光器⑤とLEDダウンライト⑥による照明

クラブハウス全体の1,000台以上の照明器具を更新し、雰囲気を明るく、高い省エネ効果を実現。

2027年12月末までに水銀を含む一般照明用蛍光灯の製造・輸出入が段階的に廃止されていくことをふまえて、東庄ゴルフ倶楽部では照明器具の更新を図りました。対象は、クラブハウスのロビー、フロント、ダイニング、ロッカールーム、浴室、プロショップをはじめ事務室やカート管理室といったバックヤードにいたるまで、施設全体で1,000台以上の照明器具更新工事を実施しました。ゴルフ場の営業を継続しながらの工事は、各エリアの工期を計画的に調整し、既設器具と同様の仕様で省エネ性に優れたLED器具を選定、設置していきました。

吹き抜けの大空間が広がる切妻屋根の開放的なロビーは、壁面をLED小形投光器で照らし、通路にはLEDダウンライトを配しました。フロントにはLED屋内用ライン器具とLEDダウンライトを設置。いずれも電球色で温かみのある空間を創っています。このほかダイニングはLEDベースライトの設置に加えランプ交換を実施し、ロッカールームにはLEDベースライト一体形スクエアを採用しました。施設全体の照明器具更新で雰囲気が明るくなり、改修の大きな目的であった高い省エネ効果と維持管理負担の軽減にも寄与しています。



2F フロント LED屋内用ライン器具②とLEDダウンライト③による照明



2F エントランス 折り上げ天井に設置したLED屋内用ライン器具②



1F 男子ロッカールーム LEDベースライト一体形スクエア⑥による照明



2F 大コンペルーム LEDベースライトTENQOOシリーズ①による照明



2F ダイニング LEDユニット交換形ダウンライト④とLED電球⑦による照明

主な掲載器具一覧				
設置場所	器 具 名 (品種名)	形 名	台数	消費電力
ゴルフ場内 クラブハウス	① LEDベースライト TENQOOシリーズ 40タイプ	LEKT407203L-LS9	90	13.6W
	② LED屋内用ライン器具	LEDL-15402L-LS9	83	23.9W
	③ LEDダウンライト LED一体形	LEDD87055L(W)-LS	195	5.8W
	④ LEDユニット交換形ダウンライト	LEKD253725L2-LS9	30	17.1W
	⑤ LED小形投光器	BVP158_55S	16	50.0W
	⑥ LEDベースライト一体形スクエア	LEKR45S651L-LD9	21	41.5W
	⑦ LED電球 一般電球形	LDT7L-G/S/60W/2	12	6.8W (100V)